

# 亞米利加の保育界の現況

## ▲幼稚園の二部教授▼

幼稚園教育の根柢に横つてゐる所の原理は幼児の教育に於て基本的の價値を有するものであるといふことが漸々と認められて來ました。

幼稚園へ入園するもの、數は亞米利加に於ても益々増加して行きます。亞米利加のカリフォルニアの小學校では滿五ヶ年半の兒童でなければ入學を許さないことに規則を改定しましたが小學校へ入らうとする前に幼稚園教育を滿一ヶ年受けて來た幼児は年齢が滿五ヶ年でも入學を許可されることになつて居ります。

幼稚園に於ける一ヶ年間の保育の價値が斯ういふ風に認められたといふことは一般教育者及び父兄の間に幼稚園に信頼せしめる情を昂めました。幼稚園といふものは益々より善く理解されて行き

つゝあるのであります。

カリフォルニア州では現在の幼稚園數ではとても幼児を收容し切れません、それで小學校で行ふやうに二部教授制を取つてゐます。つまり午前と午後との二回に亘つて、保育を行ふのであります。しかし午後の保育にはいろいろ都合のわるいことが多く、識者の頭を苦しめてゐる問題が多いやうであります。

午後の保育といふことには種々の故障が伴ふのであります、而かも尙保育を行はぬといふことよりもいゝことは申すまでもありません。例へばローザンゼルスLos Angelesの如き繁華な土地に於ては今のところ、何うしても午後の保育を行ふより他に途がないのであります。

## ▲モンテッソーリMontessoriの方法▼

亞米利加に於てはモンテッソリー主義の保育法は仔細に研究されて居ります。クインシー地方に於ては全然モンテッソリーの方法に據つた保育が二人の先生によつて二十五人の幼児の上に試みられました。又ローマへ行つて親しくモンテッソリー女史の許に一ヶ年の修業を経て來たエデイス、ジョンソン嬢も目下盛んにモンテッソリーの保育法を研究して居ります。

クインシー學校の校長は二年間注意深くモンテッソリーの方法を實際に行うてみました、而してその結果を同地方に於ける普通の幼稚園の仕事に比較してみました。同氏はこのことを行ふべく非常に好都合であつたのであります、といふわけは同校にはモンテッソリー主義を嚴密に實行する級とフレibel主義を嚴密に實行する級とが同一建物の中にあつたからであります。同校長の報告する所に據りますとモンテッソリーの方法は多くの便益を持つてゐるにも拘らず、モンテッソリーの

方法があまりに小學校的であること——即ち讀み方を教へたり、其他いろ／＼小學校で教ふべきことを教へてゐるといふ點に於て、モンテッソリーの方法を正味そのまゝで亞米利加の保育界に取り入れるといふことは多少困難であると申して居ります。とはいへ、モンテッソリーの原理を幼稚園保姆が體得して、大いにこの方法から暗示を受けるといふことが必要であることは言ふまでもありません。

同校長の報告から主なら部分を拔萃して次に掲げませう。

出來るだけの設備の下にモンテッソリーの教具を試用した結果として、余はモンテッソリーの教具及び觀念を使用することによりて、すべての幼稚園が裨益せらるべきことを信じて疑はず、若し夫れ一般幼児教育に對してモンテッソリーの與へたる貢獻に就て云々せんか、それは蓋し感覺訓練と他方に依らざる個人的努力を尊重

力説せる點にあるべし。後者は之を幼稚園に於て求めんこと難かるべしと雖も前者に至りては諸幼稚園に於て容易に之を利用し得べきなり、即ち、モンテッソリーの諸教材は之を他の教ふべき何物かの前提とすることに、そのまゝに於て遊具として使用することに於て吾人は多大の便益を享受し得べし。

吾人は又色並べの保育上に於ける効果を認むることに吝かなるものに非ず、吾人は斯かる教具が本市に於ても十分にこれを供給し得るに至らんことを望んで駄まざるなり。幅一時、長さ三吋程の細木にペンキを塗り、光澤藥を布くことに依つてモンテッソリーの色並べの教具の代用物を得べし、博識多才なる保姆は是等の色板を利用して諸種の興味ある「遊び」を案出すべきや必せり。

文字板及び數字板を使用することの價值に關してはジョンソン嬢と余は意見を異にす。即ち

小學校の第一年級が滿六才の幼兒を以て組成せらるゝより以上は四才半の幼兒に讀み方を教ふることの教勢かるべきことを感せずんばあらず

同一の幼兒に對して純正の幼稚園とモンテッソリー式の幼稚園との二種を提供し得る程に理想的なる設備を有する幼稚園に於ては純正保育とモンテッソリー式の保育との二つながらを交互に施し見んことも亦不可なかるべきか、吾人は目下ジョンソン嬢の級に於て之を行ひつゝあり。斯かる保育を行ひ得る園にありてはモンテッソリー式の教具を十分に備ふるを得べし、ジョンソン嬢は希望者の爲めに親しくモンテッソリーの原理なり方法を一週に一度づゝ講演せらるべしとなり。モンテッソリーに就て吾人の云々するを聞くよりも有志のものは同嬢に就き親しくモンテッソリーの方法の何たるかを解するに若かざるべし。然る時は教育者達はモンテッソリー女史の原理をより善く理解するを得

べく、又教育家各自の選擇を自由ならしむる結果當然發見せらるべくして未だ氣附かれざることも發見せらるゝの便利あるべし。

報告の趣旨は大體以上の如くであります。即ち幼稚園の保母はモンテッソリーの原理は多くの點に於て幼稚園の原理と異つて居るといふことを言つて居るのであります。モンテッソリー主義では個人的發達に重きを置いて居るに反し、幼稚園では集團的活動の訓練に重きを置いて居ります。モンテッソリー主義では「お話」を少しも使用しませんが幼稚園ではお話を非常に重大視し、これによつて幼兒の想像力を發達せしめ、國語に耳馴れしむることが出来るかと考へて居るのであります。モンテッソリー主義は自由は自己表現の機會を持つて居ません、然るに幼稚園は何よりも先づ創造的活動力といふものゝ上に基礎を置いて居りません、而してすべての幼稚園の玩具は幼兒達自身の工夫によつていろ／＼な遊び方をすることが出来

ます。モンテッソリーの教具や方法もなかく多くの暗示を我々に提供してくれ、故に我々は幼稚園に於てモンテッソリーの方法を參考するといふことの必要を大いに認めるのであります。けれども幼稚園を全然モンテッソリー式にしてふことは一寸考ふべきことではあるまいかと思はれます。在來の幼稚園と何等の交渉のない全くのモンテッソリー式の級は亞米利加に於ては一九一五年十月二十九日以後廢止せられて居ります。

### ▲戶外保育▼

戶外保育に關する新しい注意が保育者達の間には惹起されました。

幼兒は遊び時間以外仕事時間に於ても屢々連出されて、各地へ小遠足を行はせられました。この小遠足には何時も郊外若しくは都市の近接地が選ばれました。この小遠足の目的は單に娛樂の爲めばかりでないことは言ふまでもありません、幼

兒に智的の觀察を増大せしめ、外界の事物に對して妥當な態度をとらせるためであります。

この愉快な小遠足に於て集め得られたところの觀察や諸材料は園に歸つて學ぶことを幼兒に對して一層價值あるものとなさしめます。生れて始めて觀察したやうなものを、園に歸つてから幾許もなく、保母達から正確に是正されるのでありますから、それらの觀念は幼兒達の頭に極めて正しいものとして残るのであります、而してこれが幼兒達の後の生活にどれ程役に立つことであるかは言ふまでもありません。

亞米利加の某幼稚園の小遠足記を少しく次ぎに抜萃して見ませう。

毎日々々私達は野原や森の中にあてもなく歩み入ります。而して私達は高さ木のいたゞきを吹いて通る春風の音を聞きます、日光の感じを愛し、暖い暗褐色の土の匂ひと萌え出る草の芽の匂ひを愛します、數限りなき緑の芽が四方か

ら光に向つて突き進んで行かうとするのを見ます。私達是一緒になつてプシー、ウイロー(亞米利加特産の小柳)や赤楊の花を探してまわりました、私達是一緒になつてメーブルの一日と色づいて行くのを看守つて居りました、而して咲き出でるに従つて極めて普通の野の花を一つく名前を覺えました、それから又駒鳥コビトリや知更鳥バードやツグミツグミや歌雀ソングスパーローの若い聲を聞き覺えました。幼兒達は是等の散歩を非常に愉快がり、又樂しみに致しました。すべての悦ばしきもの、中で、春時に於ける生物位、生々として又悦ばしきものはありません。鳥は樂しげに我等のゆくを横切つて木の茂みに飛び入り、如何にも愉快さうにその小首を現したり隠したりします、草に蔽はれた小川は駆けたり、飛び上つたり、輪を描いたりしながら、笑つて流れて行きます。

乍併、私達は何時も歩き廻つたり、遊んだり

花を集めたりばかりしてゐるのではありませ  
ん。いくらか頭が疲れて来たなと思ふ時、私達  
は私達の仕事を戸外で行ふことにします。私達  
は大きな敷物や小さくて軽い黒板などを持つて  
戸外へ出かけます。私達は是等の敷物や黒板を  
何時でも、又何處へでも据ゑることが出来ます。  
幼児達は強い洗濯の利くカバン（竪十五吋、横  
十八吋位のもの）をめい／＼に持つて居ります。  
而してこのカバンの中には鋏や鉛筆や色鉛筆や  
糊壺や其他何でも其日の仕事に入用のものは皆  
入れて居ります。

空の青さに對して山をスケッチする喜びを想  
像して下さい、我々の眼の前にひろがつてゐる  
ところの木立のある野原をスケッチする喜びを  
想像して下さい。近くの木で歌つて居る駒鳥を  
描くたのしさ、草の浪の起伏する野原、星を散ら  
したやうに咲き出でた蒲公英、さてはヴァイオ  
レット、うまのあしがた、野菊、クロイバ<sup>アイ</sup>ー

等のものを描くたのしさを想像して下さい。

毎日々々、自然の寶庫から智識を集める幼児  
に就て考へて下さい。自然の中には決して喜び  
が盡きません。植物の葉、花、實、圖取りする  
こと、彩ること、貼りつけること、切り抜くこ  
と、——自然に對する幼児の喜びは無限であり  
ます。

### ▲保育者の會合▼

亞米利加に於ける保育者の數は非常に増加して  
來ました、それがために彼等の間に催さるゝ會合  
も一種では間に合はなくなりました。それで一週  
間毎に開かれる會合が二種類出來て來ました。一  
つの會合は新しい保母達の集合で主にも來週行ふ  
べき保育に就て互ひに具體的研究をしあふので  
あります、お話や遊戲や恩物に就て互ひに意見を  
交換します、而して互ひにその保育振りを參觀し  
て批評し合つたりするのであります。もう一つの

會合といふのは第一流の保育者達の集つて開く會合でありまして、出来るかぎりインスパイヤリングならんことを努めるのであります。而して一月に一回づゝ母の會をもこの會の手によつて開きます。而してそれ／＼の専門家を聘して、「社會活動家としての保育者」「兒童と環境」「兒童の倫理」「兒童の訓練」「理想的の家庭」「家庭衛生」といつたやうな問題に就て講演していただきます。この會合に於ては一般に廣い意味に於ける教育問題が論議せられます。

家庭訪問や母の會は益々盛になつて行きます。是等の企畫は幼稚園を幼兒教育の中心としやうとする運動の現れでもありますが同時にとかく家庭に引籠り勝ちの婦人に社交の愉快を與へるためでもあります。

言ふまでもなく幼稚園といふものはその室内に於ける保育のみを以てその任を全うし得るものではありません、家庭と社會との協同を得て始めて

その任を全うし得るのであります。それ故に家庭の標準を高め、家庭と社會との教育を幾分高める必要があるのであります。

母のための巡回文庫や遠足といふやうなことも目下考察されつゝあります。

### ▲保育思想と小學校▼

幼稚園で行つてゐることゝ小學校で行つてゐることゝは全然連絡がありません。

幼稚園に於ては、幼兒は、自由、創造力、遊戲、本能、自發的表現、社會的、團隊的關係、多くの教具の取扱、想像力の開發、實物に就ての直接の示教、斯ういふことに氣を附けさせられます、それが急に窮屈な周圍と全然異つた目的と方法とを持つてゐる異つた世界へ飛び込むのですから大變であります。換言すれば幼稚園から小學校への轉移はあまりに急劇であります。それで幼稚園から小學校への轉移をもう少し滑かならしめるために、

幼稚園の保姆が一週に二回づゝ、小學校の一年級の午後の授業を援助旁々參觀するといふやうな方法が行はれ始めました。小學校の先生の方でも亦幼稚園へ行つて保姆のすることを助けながら保育の要領を悟りたいといふ希望を持つて居るものが多いのであります。次ぎに掲げるのは斯る催しを試みてゐる人々の手紙から書き抜いたものであります。

「小學校と幼稚園が協同することに依つて生ずる利益には次の如きものがあります。

一、劣等兒の誘導に關して大いに悟ることが出来ること。

二、幼稚園に於ける言語の練習、動作遊戯の練習、及び手技の練習は兒童の語彙を富ますこと。

三、製靴所の參觀の如く、諸種の手工場を參觀することに依つて兒童の觀察力を長せしむるを得ること。

「遊戯は結構なことではありますが悲しいかな、

現在のやうでは小學校でそれを十分に行ふことが出来ません、小學校の第一年級では一日に十分二つづゝの遊戯時間がありますがこれではとても足りやう筈がありません。

こんな具合で小學校の先生の方では大悦びですが保姆の方ではあまり結構ではないやうです、といふわけは午前も午後も休みなしに働いたのでは大切な氣力（熱心、遊びの精神）といふものがなくなつて了ふといふのであります。保姆が熱心を持たず、又遊びの精神を持つてゐないかぎり幼稚園も孤兒院も一つものになつて了ひます。何は然れ、亞米利加に於て幼稚園と小學校とが接近しつゝあることは事實であります。小學校の第一年に於て保育に近い教育を施さうとすると幼稚園の一級よりも餘程多數の兒童を含む級を受持たなければならぬ第一年の先生は却々骨が折れるわけがあります。それで是等の問題も目下盛んに研究されて居るのであります。